



紀南ユネスコ協会

ユネスコセミナー ふるさと再発見シリーズ

音楽あり・映像あり・食あり・ジオグッズあり

五感で感じる大地



2017年2月19日(日)
13:30~15:30

当日は各自防寒対策をした上でお越しください。

入場:無料
定員:60名



in白浜民俗温泉資料館

(平草原公園内)



セミナーへの参加を希望される方は、2月17日までに電話にて田辺市教育委員会まで事前申し込みをお願いします。

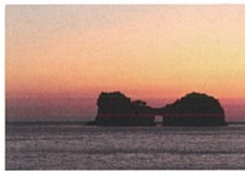
ジオパークってなに??

その地域の大地のなりたちを知るだけでなく、歴史・文化・動植物・食などを通じて、大地と人々の暮らしの関わりを実感して楽しむことができる「大地の公園」です。

2014年8月、白浜町・すさみ町・上富田町を含む9市町村が「南紀熊野ジオパーク」として「日本ジオパーク」に認定されました。

白浜『僕の白浜旅行』

とある家族の白浜旅行。子どもの視点から見た素朴な問いに大人が解りやすく解説するほのぼのストーリー。



タブくよサポーターズ

上富田『彦五郎伝説』紙芝居

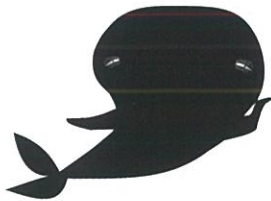
かつて大雨のために氾濫を繰り返していた富田川の人柱になった勇敢な若者、彦蔵と五郎の物語。



タブくよサポーターズ

太地『たいジオ。』

南紀熊野ジオパークからのスペシャルゲストとして、各地で幅広く、楽しく活動されている「たいジオ。」さん。一体どんな活動をされているのか、乞うご期待!



たいジオ。

たいジオ。

すさみ『海からジオパーク～そして褶曲へ～』

ジオダイバーが行く、すさみのフェニックス褶曲の先への冒険!

普段は見ることのできないこの海域の特別な世界を、音楽と映像を交えてご案内。



環境省 田辺自然保護官事務所
自然保護官 岩野 公美さん

貴重映像公開!



ユネスコふるまいカフェ

休憩時間に、温かい飲み物等をご用意しています。



展示ブース

「よしくま」のパネル展。及び平成28年度南紀熊野ジオパーク推進協議会フォトコンテスト優秀賞作品展示。

お楽しみ!

今回のセミナーを記念して

ゆるキャラ コラボ

ジオの恵み

『ジオグッズ』と『白浜温泉チケット』

先着60名様にプレゼント!!

ご予約の方優先

主催 紀南ユネスコ協会
共催 南紀熊野ジオパーク推進協議会・タブくよサポーターズ
協力 田辺ジオパーク研究会
後援 田辺市教育委員会・白浜町教育委員会・すさみ町教育委員会・上富田町教育委員会
環境省・白浜商工会青年部・白浜観光協会

申し込み先

田辺市教育委員会 生涯学習課

電話 0739-33-9019

平成28年度南紀熊野ジオパーク推進協議会活動促進事業

「ユネスコ」とは？

ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)は、国際連合の専門機関で、世界の諸国民の教育、科学や文化の協力と交流を通じて、国際平和と人類の共通の福祉の促進を目的としています。世界遺産やジオパークに関する活動もその一環です。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」(UNESCO憲章前文より)

紀南ユネスコ協会は、ユネスコ憲章にもとづいて民間運動をする日本ユネスコ協会連盟の一員として、事務局を田辺市教育委員会生涯学習課に置き、次のような活動をしています。

『民間ユネスコ運動の日の企画』(7月)

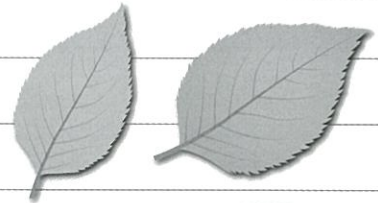
『平和の鐘を鳴らしましょう』(8月)、

『わたしの町のたからもの絵画展』(11月)、

『世界寺子屋運動書きそんじハガキキャンペーン』(2月)、

『チャリティーバザー』、

国際理解や環境・防災に関するセミナー等。



紀南ユネスコ協会

11枚の書きそんじハガキで、ひとりがひと月学校に。

ただいま、紀南ユネスコ協会では、途上国の教育を支援する『世界寺子屋運動』として、書きそんじハガキや切手、プリペイドカードを集めています。回収ボックスを今回のセミナーの受付や、田辺・白浜・上富田・すさみの教育委員会(2月28日まで)、設置しますのでご協力をお願いします。



未使用切手

書きそんじハガキ

プリペイドカード

©dentsu

あなたの「タンス遺産」を ユネスコ世界寺子屋運動へ。

未使用切手やプリペイドカードも受付中。

また、個人会員(年会費3,000円)や団体会員(年会費5,000円)に加え、年会費500円のサブ会員も募集中です。一緒に活動しませんか!

「タづくよ」とは？

「タづくよ」は絵本の語り、詩や小説の朗読、歌、ギターやピアノの生演奏で構成するイベントです。昨年度、県立紀南図書館が主催してスタートし、本年度から市民団体「タづくよサポーターズ」が運営しています。

このイベントはピアノ、ギター、チェロ、フルート、サクソ、三線などの楽器の生演奏をバックに絵本の読み語りや詩の朗読を行い、場面に応じた楽器の演奏を合わせることにより参加者のイメージを膨らませ新たな読書体験を創り出す企画として好評を博しています。

今回は、タづくよオリジナル「僕の白浜旅行」と紙芝居「彦五郎伝説」をお届けします。

